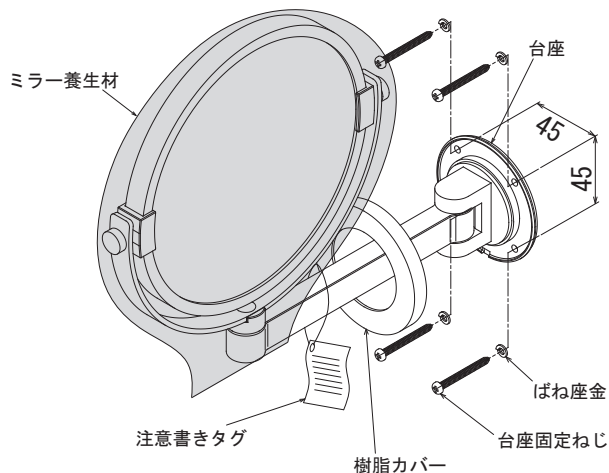


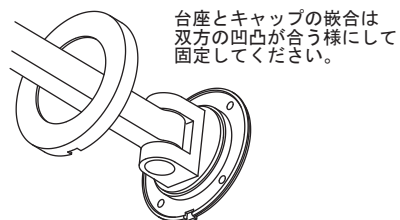
拡大鏡 施工・取扱説明書 ※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。

SA-978



◎取付け手順

- ①取付け位置を決め、台座を台座固定ネジとバネ座金にて取付けます。
- ②樹脂カバーを台座に嵌め込みます。



⚠取付けに関するご注意

- 石膏ボードなどに取り付ける場合、最低9mm以上の裏板を使用してください。
※強度のない壁・補強のない壁には取付けないでください。
- ALC材やコンクリートブロックなどの中空部には取付けできません。
- 取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。固定が不完全な場合、製品のガタつき、落下等の原因となります。
- 屋外や浴室等水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損や落下等の原因となります。
- 製品の取付け時にキズが付かない様、製品に付けられた各部の養生は必ず取付けが完了するまではずさないでください。また、製品は取付前に各部を動かさない様ご注意ください。製品のキズ・破損の原因となります。
- 製品に注意書きタグ・ミラー養生材などが付いている場合は、建物の竣工まではずさないでください。
- 拡大鏡に太陽光など強い光が続けて燃えやすいものに照射されますと収斂（しゅうれん）現象により、火災を起こす危険があります。設置場所は直射日光が当たる場所は避けてください。

⚠ご使用に関するご注意

- 本製品の耐荷重は3kgfです。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
- 本製品の鏡部はガラス製なので強い衝撃などあたえますと破損してケガをするおそれがあります。
- 用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- ご使用にならないときは凹面鏡側は壁面に伏せておくか、カバーをかけておいてください。
- 鏡両脇のツマミは、鏡の可動調整用のネジではありません。無理に回すと破損してケガをするおそれがあります。
- お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤（5～10%程度）を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。